

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成24年11月9日

**【四半期会計期間】** 第79期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

**【会社名】** 東邦アセチレン株式会社

**【英訳名】** Toho Acetylene Co., Ltd.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 藤井恒嗣

**【本店の所在の場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目4番10号

**【電話番号】** 03-5687-5200(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役常務執行役員 小西国温

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区東日本橋二丁目4番10号

**【電話番号】** 03-5687-5201

**【事務連絡者氏名】** 取締役常務執行役員 小西国温

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第78期 第2四半期 連結累計期間	第79期 第2四半期 連結累計期間	第78期
会計期間		自 平23年4月1日 至 平23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(千円)	15,784,473	16,025,286	35,549,382
経常利益	(千円)	405,698	659,131	1,494,738
四半期(当期)純利益	(千円)	168,528	390,951	654,187
四半期包括利益又は 包括利益	(千円)	231,832	375,533	796,168
純資産額	(千円)	8,575,270	9,466,944	9,136,502
総資産額	(千円)	29,512,423	28,258,057	30,428,127
1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)	4.82	11.19	18.72
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額	(円)	-	-	-
自己資本比率	(%)	24.02	27.98	24.89
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	606,802	2,423,471	1,088,455
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	583,752	650,175	1,832,061
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	1,410,503	558,929	2,507,465
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	5,763,129	5,113,877	3,899,511

回次		第78期 第2四半期 連結会計期間	第79期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平23年7月1日 至 平23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期 純利益金額	(円)	2.40	2.05

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われていません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要により緩やかな回復傾向にあります。デフレや欧州の債務危機が長期化するなか、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は160億25百万円と前年同四半期に比べ2億40百万円(1.5%)の増収、営業利益は5億69百万円と前年同四半期に比べ2億20百万円(63.0%)の増益、経常利益は6億59百万円と前年同四半期に比べ2億53百万円(62.5%)の増益、四半期純利益は3億90百万円と前年同四半期に比べ2億22百万円(132.0%)の増益となりました。

なお、特別利益に補助金収入865百万円、特別損失に減損損失802百万円を計上しております。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

#### ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、酸素は電炉・石英加工向けが、窒素はエレクトロニクス・半導体向けが、水素は石英加工・エレクトロニクス向けの需要が減少いたしましたものの、溶解アセチレンは公共工事向けの需要が回復し、液化石油ガスは輸入LPG価格の上昇に伴う販売価格の値上げにより売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は95億3百万円と前年同四半期に比べ2億55百万円(2.8%)の増加、営業利益は多賀城工場の復旧等に伴い原価低減が図られたことにより7億68百万円と前年同四半期に比べ1億95百万円(34.1%)の増加となりました。

#### 器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、溶接材料は自動車生産向けに出荷が増加いたしましたものの、生活関連器具は震災の復旧需要が一段落したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は49億14百万円と前年同四半期に比べ79百万円(1.6%)減少いたしました。営業利益は89百万円と前年同四半期に比べ20百万円(29.7%)の増加となりました。

## その他事業

その他事業におきましては、自動車関連機器の設備投資需要が減少いたしましたものの、機械等の需要の増加により売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は16億7百万円と前年同四半期に比べ65百万円(4.2%)増加、営業利益は98百万円と前年同四半期並みとなりました。

### (2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、282億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億70百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が増加(11億93百万円)いたしましたものの、売上債権が減少(26億30百万円)及び固定資産が減少(7億5百万円)したことによるものであります。

負債は、187億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億円減少いたしました。この主な要因は、仕入債務が減少(20億83百万円)したことによるものであります。

純資産は、94億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億30百万円増加いたしました。この主な要因は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加(3億90百万円)したことによるものであります。

### (3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、51億13百万円となり、前連結会計年度末より12億14百万円(31.1%)増加いたしました。

なお、当第2四半期連結累計期間に係る各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、24億23百万円となりました。税金等調整前四半期純利益の増加及び減損損失の計上により、前年同四半期に比べ18億16百万円(299.4%)増加しております。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、6億50百万円となりました。有形固定資産等の取得による増加により、前年同四半期に比べ66百万円(11.4%)増加しております。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、5億58百万円となりました。長期借入れによる収入が減少したこと及び短期借入金の返済が減少したことにより、前年同四半期に比べ8億51百万円(60.4%)減少しております。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は30百万円であります。

(6) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間において、生産実績についてガス関連事業及びその他事業が著しく変動いたしました。

その事情及び内容等については、「(1) 経営成績の分析」をご覧ください。

(7) 主要な設備

当第2四半期連結累計期間において、本社ビル売却により資産の使用範囲が変更となることから減損損失802百万円を計上しております。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年11月9日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	35,020,000	35,020,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は1,000株 であります。
計	35,020,000	35,020,000		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年7月1日～ 平成24年9月30日		35,020		2,261,000		885,000

## (6) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
東ソー株式会社	東京都港区芝3丁目8-2	8,568	24.47
大陽日酸株式会社	東京都品川区小山1丁目3-26	3,450	9.85
丸紅株式会社	東京都千代田区大手町1丁目4-2	2,200	6.28
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	東京都渋谷区恵比寿1丁目28番1号	744	2.13
株式会社みずほコーポレート銀行	東京都千代田区丸の内1丁目3-3	519	1.48
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町1丁目2-10	359	1.03
山形酸素株式会社	山形県山形市久保田1丁目7-1	287	0.82
神鋼商事株式会社	大阪府大阪市中央区北浜2丁目6番18号	275	0.79
東邦アセチレン従業員持株会	東京都中央区東日本橋2丁目4-10	261	0.75
株式会社SBI証券	東京都港区六本木1丁目6-1	250	0.71
みずほ信託銀行株式会社	東京都中央区八重洲1丁目2-1	250	0.71
計		17,164	49.01

(注) 所有株式数は千株未満を切り捨てております。



(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 37,000		
	(相互保有株式) 普通株式 130,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 34,771,000	34,771	
単元未満株式	普通株式 82,000		
発行済株式総数	35,020,000		
総株主の議決権		34,771	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、自己株式941株を含めて記載しております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 東邦アセチレン株式会社	東京都中央区東日本橋 二丁目4番10号	37,000		37,000	0.11
(相互保有株式) カガク興商株式会社	宮城県石巻市三ツ股 1丁目2番106号	130,000		130,000	0.37
計		167,000		167,000	0.48

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,931,111	5,124,877
受取手形及び売掛金	2, 3 11,106,631	2, 3 8,476,094
商品及び製品	912,493	890,369
仕掛品	118,572	68,527
原材料及び貯蔵品	88,377	85,988
その他	506,772	526,134
貸倒引当金	79,875	52,347
流動資産合計	16,584,082	15,119,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,846,018	2,639,087
機械装置及び運搬具(純額)	1,694,688	1,697,363
土地	6,779,946	6,135,006
その他(純額)	653,894	809,208
有形固定資産合計	11,974,547	11,280,665
無形固定資産	257,711	299,549
投資その他の資産		
投資有価証券	940,012	867,108
その他	758,925	776,400
貸倒引当金	87,153	85,310
投資その他の資産合計	1,611,785	1,558,198
固定資産合計	13,844,044	13,138,413
資産合計	30,428,127	28,258,057
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3 7,910,078	3 5,826,679
短期借入金	6,392,869	6,668,120
未払法人税等	249,053	300,581
賞与引当金	301,775	315,010
役員賞与引当金	23,770	13,545
その他	935,647	1,026,034
流動負債合計	15,813,194	14,149,970
固定負債		
長期借入金	3,421,446	2,691,960
退職給付引当金	1,235,094	1,239,956
役員退職慰労引当金	407,075	375,760
資産除去債務	4,975	5,021
負ののれん	21,567	11,353
その他	388,271	317,089
固定負債合計	5,478,430	4,641,141
負債合計	21,291,625	18,791,112

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	4,330,638	4,721,590
自己株式	8,320	8,475
株主資本合計	7,488,770	7,879,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	84,443	28,214
その他の包括利益累計額合計	84,443	28,214
少数株主持分	1,563,288	1,559,162
純資産合計	9,136,502	9,466,944
負債純資産合計	30,428,127	28,258,057

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	15,784,473	16,025,286
売上原価	11,355,086	11,436,306
売上総利益	4,429,387	4,588,979
販売費及び一般管理費	4,079,793	4,019,235
営業利益	349,593	569,743
営業外収益		
受取利息	992	847
受取配当金	3,949	6,296
受取賃貸料	56,066	46,577
持分法による投資利益	36,180	45,705
負ののれん償却額	30,799	10,214
その他	46,385	64,013
営業外収益合計	174,374	173,654
営業外費用		
支払利息	101,550	70,288
手形売却損	2,862	1,220
賃貸費用	10,064	8,598
その他	3,791	4,159
営業外費用合計	118,269	84,267
経常利益	405,698	659,131
特別利益		
固定資産売却益	6,086	3,055
保険解約返戻金	5,305	-
受取保険金	3,000	-
災害損失戻入益	12,266	-
受取補填金	21,235	-
災害支援金	-	10,430
補助金収入	-	865,203
負ののれん発生益	8,158	22,929
特別利益合計	56,051	901,618
特別損失		
固定資産除売却損	8,573	6,639
減損損失	2,051	802,365
投資有価証券売却損	-	70
投資有価証券評価損	-	499
災害による損失	190,736	-
特別損失合計	201,361	809,575
税金等調整前四半期純利益	260,389	751,174
法人税等	57,122	299,102
少数株主損益調整前四半期純利益	203,266	452,072
少数株主利益	34,737	61,121
四半期純利益	168,528	390,951

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	203,266	452,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,654	77,389
持分法適用会社に対する持分相当額	1,088	850
その他の包括利益合計	28,565	76,539
四半期包括利益	231,832	375,533
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	187,180	334,722
少数株主に係る四半期包括利益	44,652	40,810

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	260,389	751,174
減価償却費	460,620	509,382
減損損失	2,051	802,365
負ののれん償却額	30,799	10,214
負ののれん発生益	8,158	22,929
退職給付引当金の増減額(は減少)	15,898	4,861
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	91,310	31,314
貸倒引当金の増減額(は減少)	19,046	29,370
賞与引当金の増減額(は減少)	4,334	13,234
役員賞与引当金の増減額(は減少)	19,100	10,225
受取利息及び受取配当金	4,942	7,144
支払利息	101,550	70,288
持分法による投資損益(は益)	36,180	45,705
投資有価証券評価損益(は益)	-	499
投資有価証券売却損益(は益)	-	70
固定資産売却益	6,086	3,055
固定資産除売却損	8,573	6,639
災害支援金	-	10,430
補助金収入	-	865,203
災害による損失	190,736	-
売上債権の増減額(は増加)	117,804	2,630,536
たな卸資産の増減額(は増加)	60,292	74,558
仕入債務の増減額(は減少)	209,369	2,083,398
その他	150,749	127,323
小計	944,662	1,871,944
利息及び配当金の受取額	4,953	11,188
利息の支払額	96,122	67,650
補助金の受取額	-	865,203
法人税等の支払額	246,690	257,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	606,802	2,423,471

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	900	300
定期預金の払戻による収入	12,674	20,900
有形固定資産の取得による支出	580,685	620,475
有形固定資産の売却による収入	8,794	17,785
無形固定資産の取得による支出	12,889	49,065
投資有価証券の取得による支出	2,216	4,514
投資有価証券の売却による収入	-	30
子会社株式の取得による支出	5,550	15,250
貸付けによる支出	10,475	-
貸付金の回収による収入	7,847	9,069
その他	351	8,355
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>583,752</b>	<b>650,175</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	1,161,927	982,000
短期借入金の返済による支出	4,199,000	697,746
長期借入れによる収入	2,701,000	100,000
長期借入金の返済による支出	967,926	838,488
少数株主への配当金の支払額	5,608	9,321
リース債務の返済による支出	84,412	85,147
長期未払金の返済による支出	16,484	10,125
その他	-	101
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,410,503</b>	<b>558,929</b>
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,387,453	1,214,366
現金及び現金同等物の期首残高	7,150,582	3,899,511
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,763,129	5,113,877



【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日至平成24年9月30日)
会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更 当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日至平成24年9月30日)
税金費用の計算 当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)												
<p>1 偶発債務 連結会社以外の会社の金融機関からの借入について保証予約を行っております。</p> <table> <tr> <td>(株)福島共同ガスセンター</td> <td>25,187千円</td> </tr> <tr> <td>八戸液酸(株)</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>40,187</td> </tr> </table>	(株)福島共同ガスセンター	25,187千円	八戸液酸(株)	15,000	計	40,187	<p>1 偶発債務 連結会社以外の会社の金融機関からの借入について保証予約を行っております。</p> <table> <tr> <td>(株)福島共同ガスセンター</td> <td>21,312千円</td> </tr> <tr> <td>八戸液酸(株)</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36,312</td> </tr> </table>	(株)福島共同ガスセンター	21,312千円	八戸液酸(株)	15,000	計	36,312
(株)福島共同ガスセンター	25,187千円												
八戸液酸(株)	15,000												
計	40,187												
(株)福島共同ガスセンター	21,312千円												
八戸液酸(株)	15,000												
計	36,312												
<p>2 手形割引高 受取手形割引高 101,004千円</p>	<p>2 手形割引高 受取手形割引高 190,855千円</p>												
<p>3 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が、期末残高に含まれております。</p>	<p>3 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。 なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>500,113千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>222,391千円</td> </tr> </table>	受取手形	500,113千円	支払手形	222,391千円								
受取手形	500,113千円												
支払手形	222,391千円												
<table> <tr> <td>受取手形</td> <td>518,786千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>187,741千円</td> </tr> </table>	受取手形	518,786千円	支払手形	187,741千円									
受取手形	518,786千円												
支払手形	187,741千円												

(四半期連結損益計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)																																																												
<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table> <tr> <td>運搬費</td> <td>634,009千円</td> </tr> <tr> <td>容器維持費</td> <td>75,655</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td>18,056</td> </tr> <tr> <td>給与・賞与</td> <td>1,347,663</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>290,530</td> </tr> <tr> <td>役員賞与引当金繰入額</td> <td>4,660</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td>112,483</td> </tr> <tr> <td>役員退職慰労引当金繰入額</td> <td>44,559</td> </tr> <tr> <td>福利厚生費</td> <td>287,649</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>313,357</td> </tr> <tr> <td>租税公課</td> <td>67,485</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>128,705</td> </tr> <tr> <td>旅費交通費</td> <td>83,515</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>120,721</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td>159,102</td> </tr> </table>	運搬費	634,009千円	容器維持費	75,655	貸倒引当金繰入額	18,056	給与・賞与	1,347,663	賞与引当金繰入額	290,530	役員賞与引当金繰入額	4,660	退職給付費用	112,483	役員退職慰労引当金繰入額	44,559	福利厚生費	287,649	減価償却費	313,357	租税公課	67,485	賃借料	128,705	旅費交通費	83,515	消耗品費	120,721	支払手数料	159,102	<p>販売費及び一般管理費の主なもの</p> <table> <tr> <td>運搬費</td> <td>599,919千円</td> </tr> <tr> <td>容器維持費</td> <td>76,443</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金繰入額</td> <td>27,442</td> </tr> <tr> <td>給与・賞与</td> <td>1,342,108</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td>302,552</td> </tr> <tr> <td>役員賞与引当金繰入額</td> <td>13,545</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td>102,207</td> </tr> <tr> <td>役員退職慰労引当金繰入額</td> <td>43,505</td> </tr> <tr> <td>福利厚生費</td> <td>290,353</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td>306,945</td> </tr> <tr> <td>租税公課</td> <td>91,439</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>119,431</td> </tr> <tr> <td>旅費交通費</td> <td>97,831</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>100,473</td> </tr> <tr> <td>支払手数料</td> <td>155,323</td> </tr> </table>	運搬費	599,919千円	容器維持費	76,443	貸倒引当金繰入額	27,442	給与・賞与	1,342,108	賞与引当金繰入額	302,552	役員賞与引当金繰入額	13,545	退職給付費用	102,207	役員退職慰労引当金繰入額	43,505	福利厚生費	290,353	減価償却費	306,945	租税公課	91,439	賃借料	119,431	旅費交通費	97,831	消耗品費	100,473	支払手数料	155,323
運搬費	634,009千円																																																												
容器維持費	75,655																																																												
貸倒引当金繰入額	18,056																																																												
給与・賞与	1,347,663																																																												
賞与引当金繰入額	290,530																																																												
役員賞与引当金繰入額	4,660																																																												
退職給付費用	112,483																																																												
役員退職慰労引当金繰入額	44,559																																																												
福利厚生費	287,649																																																												
減価償却費	313,357																																																												
租税公課	67,485																																																												
賃借料	128,705																																																												
旅費交通費	83,515																																																												
消耗品費	120,721																																																												
支払手数料	159,102																																																												
運搬費	599,919千円																																																												
容器維持費	76,443																																																												
貸倒引当金繰入額	27,442																																																												
給与・賞与	1,342,108																																																												
賞与引当金繰入額	302,552																																																												
役員賞与引当金繰入額	13,545																																																												
退職給付費用	102,207																																																												
役員退職慰労引当金繰入額	43,505																																																												
福利厚生費	290,353																																																												
減価償却費	306,945																																																												
租税公課	91,439																																																												
賃借料	119,431																																																												
旅費交通費	97,831																																																												
消耗品費	100,473																																																												
支払手数料	155,323																																																												

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末 残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係 (平成23年9月30日)	現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末 残高と当第2四半期連結貸借対照表に掲記されている 科目の金額との関係 (平成24年9月30日)
現金及び預金勘定 5,785,429千円	現金及び預金勘定 5,124,877千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 22,300	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 11,000
現金及び現金同等物 5,763,129	現金及び現金同等物 5,113,877

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,248,224	4,994,360	1,541,888	15,784,473		15,784,473
セグメント間の内部売上 高又は振替高						
計	9,248,224	4,994,360	1,541,888	15,784,473		15,784,473
セグメント利益	573,483	69,260	97,184	739,928	390,335	349,593

(注) 1 セグメント利益の調整額 390,335千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,503,881	4,914,361	1,607,043	16,025,286		16,025,286
セグメント間の内部売上 高又は振替高						
計	9,503,881	4,914,361	1,607,043	16,025,286		16,025,286
セグメント利益	768,873	89,865	98,183	956,922	387,179	569,743

(注) 1 セグメント利益の調整額 387,179千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

本社ビル売却に伴い、報告セグメントに含まれない全社資産の減損損失を当第2四半期連結累計期間において802百万円を計上しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	4円82銭	11円19銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	168,528	390,951
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	168,528	390,951
普通株式の期中平均株式数(千株)	34,939	34,937

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月7日

東邦アセチレン株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 柏 寄 周 弘

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 福 田 厚

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 杉 山 勝

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦アセチレン株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦アセチレン株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。